

特集

地道な活動にささえられ

川崎市国際交流協会登録ボランティアの活躍

◆登録ボランティアの活躍

川崎市国際交流協会では、多くのボランティアの方々のご協力によって、活発な事業を行っています。ボランティア活動を希望する方には、まず協会に登録していただき、協会の事業、公共機関、非営利団体の要請のあった場合に活動をしていただきます。

その活動について簡単に紹介し、長い間ボランティア活動に携わっておられる方からうかがったお話も、ご紹介いたします。

*通訳・翻訳ボランティア

現在の登録者数は168名です。活動は、外国語の通訳・翻訳になりますが、内容は次のように多方面にわたっています。

- ・保育園、小中学校での父母面談などの通訳、保健所で行う両親学級、母子相談などの通訳
- ・諸外国からの訪問団の表敬・視察時の通訳、イベントの時の外国人大使・来賓の方々の通訳など
- ・市広報資料、戸籍謄本、出生証明書、免許証などの翻訳

*日本語ボランティア

現在の登録者数は85名です。川崎市国際交流協会が主催する「外国人のための日本語講座」の教師を担当します。

この登録には、決められた条件があります。さらに、毎年12月から3月に行われる「日本語ボランティア事前研修」(有料)を受講していただきます。



一般ボランティア「KIAN」編集スタッフと局長による編集会議風景



一般ボランティア「KIAN」発送スタッフによる袋づめ

*ホームステイボランティア

現在の登録数は69家庭です。最も身近な国際交流のひとつで、外国人のホームステイの受け入れです。ビジネス研修や技術研修などで来日した方のプログラムのひとつとして、日本文化、日本の家庭を知るためのホームステイとして週末1泊から2泊程度のもの、姉妹友好都市、外国からの訪問団、日本語を学ぶ学生などのためのホームステイがあります。

*ホームビジットボランティア

現在の登録数は17家庭です。外国人が日中の数時間、日本の家庭を訪ね、日本文化への理解を深めるために行われます。

*一般ボランティア

現在の登録数は34名です。

- ・「日本語講座」を開講している時の保育
- ・協会情報紙「KIAN」の企画、取材、記事を書くこと、編集すること、発送することなど
- ・いろいろなイベントのお手伝い、司会、会場設営等
- ・「日本語スピーチコンテスト」のテープ編集

以上のような内容でボランティアの方々に活動していただいております。ボランティアだから簡単な内容であるとか、ここまでやればいいということではなくて、今まであげた仕事のひとつひとつをやり遂げるといった気持ちで、「ボランティア」として引き受けてもらえるかどうか大事なこととなります。パーティーのような表面的なものよりも、在住外国人の生活にかかわるものや、市の公式的なものにかかわる活動が多くなっています。